



## 目次

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. JC中国地区球技大会   | (高月 龍樹君)          |
| 2. 9月担当例会       | (平 慶一郎君)          |
| 3. 仮入会員面接       | (浅野 裕子君)          |
| 4. 広島ブロック会員大会   | (井上 達也君)          |
| 5. 羽高湖湖畔フェスティバル | (福田 竜也君)          |
| 6. 全国大会         | (浅野 正裕君)          |
| 7. 10月担当例会      | (井上 達也君)          |
| 8. 仮入会員セミナー     | (浅野 裕子君)          |
| 9. JC旗争奪少年野球大会  | (平 慶一郎君)          |
| 10. 11月次世代育成事業  | (平 慶一郎君)          |
| 11. 11月担当例会     | (井上 達也君)          |
| 12. 忘年例会        | (千葉 一志君)          |
| 13. 新入会員紹介      | (松本 拓也君・吉田 博晃君)   |
| 14. 卒業生インタビュー   | (山本 圭一君)          |
| 15. スマイルボックス紹介  | (9月・10月・11月・忘年例会) |



## 1. JC中国地区球技大会

野球部 主将 高月龍樹

去る11/7(日)に倉吉にて、地区球技大会に行っておりました。  
球技大会といっても、野球のみの大会です。私も当日初めて球技大会という  
タイトルを知ってしまったというお恥ずかしい話です。  
ちなみに、私…『他の球技は何をするのですか？サッカー？』という質問を  
大会関係者にしてしまうという、これまた、恥ずかしい話。そうなんです。  
地区大会に予選突破して参戦するというのが、何年かぶりなのです。  
私も入会、入部以来初めてなのでした。



さて、試合結果と言いますと、初戦敗退「スコア0-4」。残念な結果に終わってしまいました。その初戦はなんと福山JC。前日の抽選会にて、まさかの同ブロック、びっくりでした。大会実行委員長がわざわざ後で『どうかにかしましょうか？』と聞きに来るほどの気の使いようです。その場でお断り申し上げましたが、福山JCも同意見だったようで、所謂、ホントの本気(ガチ)ってやつです。

試合内容は序盤からお互いに均衡が破れず0-0のまま、守備はランナーを出すものの、本塁を踏ますことなく進みましたが、攻撃が噛み合わず。ノーアウト又はワンアウトで毎回ランナーを出すもの、走塁ミスがあり三塁さえも踏むことが出来ませんでした。その後の失点については、全てキャプテンのミスが試合を決定づけることとなりました。改めてここで懺悔致します。その詳細につきましては、記者会見のオファーが多数寄せられましたら行いますので、お申し出下さい。少しお答えするなら、北川監督は全く否がない采配でした。采配に関しては！ですが、これ以上は記者会見にて。

来年はこのリベンジを必ず！初戦突破、二回戦、準決、決勝へ、そして…

ちなみに来年は優勝しないでいきます。今年、初戦敗退チームが来年優勝するというのは勿論劇的ではあるのですが、ステップを踏んでいないような気がするのです。常勝チームは一日にして成らず、年々力をつけて、3年後には目標である地区優勝！3年後…そう、その年は私の卒業年度です。

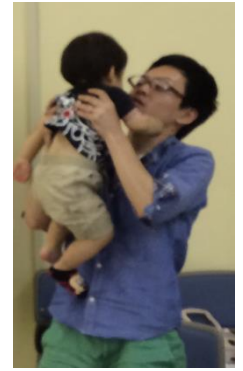


※SAWADAファミリー！



## 2. 9月担当例会

次世代育成委員会 委員長 平 慶一郎



9月8日（月）に次世代育成委員会の担当例会を開催しました。

今回の担当例会は、11月次世代育成事業の内容をメンバーに事前に知っていただく意味で開催しました。11月次世代育成事業では、初めての体験ということで、

「スクラッチ」という子ども向けのプログラミング言語を学んでもらいます。

9月担当例会では私が講師になり、メンバーにスクラッチの使い方などを説明させてもらいましたが、きちんと教えることができるか不安がかなりありました。

しかし、開始直後に森山理事長のファインプレーに助けられ、緊張がほぐれたことで無事に終了することができました。担当例会の中ではスクラッチの楽しさだけではなく、人それぞれに発想や工夫があり、それを考え実行することが大切だと学んでもらえました。

今回は担当例会ということで、相手は普段からパソコンを使っているJCメンバーでした。しかし11月次世代育成事業では相手が子どもたちになります。進具合も違いますし、理解度も違います。その中で、子どもたちに楽しく学んでもらえる内容をさらに考え、本年度次世代育成委員会の集大成になる11月次世代育成事業を、必ず成功させますので、何卒よろしくお願い致します。

※事業に向けてメンバーの猛勉強！



### 3. 仮入会員面接

地域連携推進委員会 委員長 浅野裕子

今年度、仮入会員面接は4月と9月の2回開催で行いました。前期の4月には2名、後期の9月には1名の面接を行い、計3名の入会となりました。今年度は新たな試みとして面接会場を商工会議所だけではなく、生涯学習センターTAMでも開催しました。生涯学習センターTAMは前もって予約をすることも出来、会議室の使用料は無料ということもあり採用いたしました。会場の変更を決定する際に不安はありましたが、会場内はとても静かで、面接が始まってからは独特の緊張感も生まれ凛とした空気に包まれておりました。面接ならではの緊張感に新入会員の緊張も高まっておりました。そんな彼らを見て、私が仮入会員面接を受けた時にどうだったかというのを思い出しました。正スポンサー・副スポンサーの名前を間違えない様にこっそり手に書いたり、志望動機を間違えない様に何度も繰り返したりしながら名前を呼ばれるまでドキドキしていました。いざ入室したら頭の中は真っ白になってしまい、若干パニックになりましたが、当時の理事長が微笑んでくださったことで心が落ちたのを覚えています。私は入会して4年目になりますが、仮入会員面接の運営を通して、入会当時の気持ちを忘れずに今後の青年会議所活動を行なっていこうと思います。

今年度入会した3名はとても個性豊かですし、今後の府中青年会議所にとって必要不可欠な存在になる事と思います。即戦力となって事業を行なっている様、皆様のご協力をお願い致します。

#### 府中 JC (府中青年会議所) って何をするとところ?

府中 JC は「明るい豊かな社会」を実現するために、地域のため、地域の人々のために能動的に活動する団体です。

#### 活動内容

- 子供達の育成**  
子供達に、イベントやスポーツ等を通じて色々な人との交流や様々な経験をしてもらい、そこから多くの事を学んでもらう事により、未来を担っていく子供達の育成に努めています。  
事業：わんぱく盲学校、わんぱく相撲など
- まちづくり**  
市民や行政、地域団体と協力しながら、地域の方々の声を形にして、明るい豊かなまちの創造のために努めています。  
事業：備後国府祭り、社会開発事業など
- 自己トレーニング**  
様々な活動において、リーダーシップを発揮できるように、経営セミナーや指導力セミナーなど、常に実践的なトレーニングを行い、会員の能力向上に努めています。  
事業：研修セミナーなど
- 仲間との交流**  
スポーツを通じた親睦メンバーとOBとの交流や、会員の家族や、他の青年会議所等と交流を行い、互いの絆を深めています。  
事業：野球大会、ゴルフ大会など

#### 府中 JC の入会資格

府中市、福山市駅家町・芦田町及びその周辺の地域に住所又は勤務先を有する満20歳以上40歳未満の品格ある青年

#### 府中 JC に入るメリット

- 地域をより良くするために**  
府中 JC は地域の発展のために活動しています。私達の生活する地域の発展を良くしたいという思いを持った仲間と共に活動できるので、思いや気持を存分に発揮でき、1人ではできない事ができます。
- 自身の成長のために**  
府中 JC の活動の中には、成長の機会がたくさんあります。JC の事業を行うためには、メンバー間の協力が必要で、責任を背負っていかなくてはならない場面が多くあります。困難な場面からこそ多くの学びと感動を経験できます。また、大勢の前でスピーチする機会や様々な方との講演会もあります。さらに、学芸会参加ですが、活動していく中で、JC の組織運営・会議運営のノウハウを学ぶ事も、出会う人達から、人の巻き込み方や経営哲学、指導方法などを学ぶ事もできます。
- 人とのつながりを作るために**  
JC では、仕事をしていただけでは出来ないような様々な人と出会えます。様々なネットワークを持った仲間と本気で事業に取り組み中で、互いに助け合ったり、時には意見が合わず大喧嘩を交わし、心の底から付き合える関係を築くことも出来ます。
- 世界とのつながりを作るために**  
JC は地球に響きます。国内、全国、世界へと繋がっている世界的な組織です。全国大会やアジア大会、世界大会などで国際を超えて多くの仲間を持った仲間と出会えます。

#### 府中青年会議所 Q&A

- お金ってどのくらいかりますか?      ○ 仕事との両立はできますか?  
入会金 30,000 円、会費 10,000 円/月      できます。メンバーは皆社会人と同じです。その他に参加した事業の参加費等が必要です。      忙しい中で地域の発展のため、力を貸していただくためにもお断りしています。
- 経営者や後継者ではない人でも入れますか?  
入会資格を満たした方なら誰でも入れます。経営者や後継者向けを対象とする団体ではありません。

※会員拡大活動に必須アイテム!

わんぱく盲学校  
少し息抜きで水遊び

フェンシング教室  
メダリストを招いての体験教室

家族例会  
家族と一緒に楽しい時間

備後国府祭り  
府中のメインイベント

私たちはより良い府中を目指し行動し続けます

詳しくは下記までご連絡ください

一般社団法人 府中青年会議所  
〒726-0003 広島県府中市元町4 4 5 - 1 府中商工会議所会館 2F  
0847-45-2648

一般社団法人 **JCI**

## 府中青年会議所

人とつながる  
まちとつながる  
世界とつながる

2014年度スローガン

私たちは、地域のため、人々のために歴史を継承し、そこに革新を加え、深い覚悟を持って、行動する団体です。

ご挨拶

私たち青年会議所は明るい豊かな社会の実現をめざし活動しています。その実現のためには地域の産産を担う青年経済人が人的ネットワークを広げるとともに、青年会議所活動を通じて切磋琢磨し、いかなる困難や経済状況の下でも力強いリーダーシップを発揮できる人材を育成、開発する必要があります。「一人でも多くの、志を高く持つ仲間に出会いたい!」との一歩で会員拡大事業に取り組みしております。メンバー一丸、共に夢を語り合える仲間として、青年会議所の扉を開いて頂けることをお待ち申し上げます。

第52代理事長  
森山直洋

#### 4. 広島ブロック会員大会

専務理事 井上達也

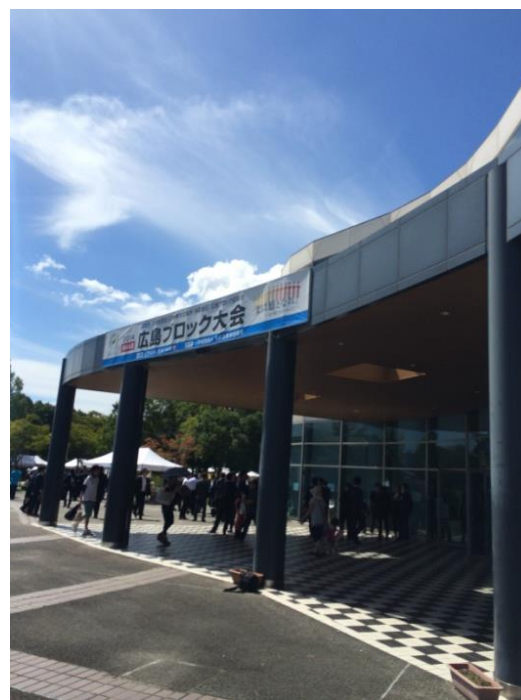
9月14日(日)に東広島の地に於いて第44回広島ブロック会員大会が行われました。府中青年会議所からは22名の参加がありました。式典では、次年度広島ブロック協議会会長予定者の森山直洋君の挨拶もあり、府中青年会議所メンバーとしては来年度に向けてもっと結束力を高めていかなくてはならないと思いました。

また、本年度の工夫として卒業式を懇親会の前に行い、卒業式の雰囲気も感動あり驚きありの大変いい卒業式だったと思います。

前にも述べたように、来年度は広島ブロック協議会会長に森山会長を輩出することとなります。今以上に府中青年会議所の団結力を高め、ロムの事業ブロックの事業に力を注ぎたいと思います。



※広島ブロック大会 懇親会にて



## 5. 羽高湖湖畔フェスティバル

セクレタリー 福田竜也

10月5日(日)に第18回羽高湖湖畔フェスティバルが、サン・ステージ羽高湖にて開催されました。雨の中の開催となりましたが多くの家族連れが訪れ、宝さがし大会やバンジートランポリンなど様々なイベントやアトラクションで賑わいました。

府中青年会議所からは8名が参加し井上専務理事を中心に朝早くから準備にかかり今年もラーメンと飲み物販売、木工教室のブースを出展しました。当日は雨で冷え込んだことも影響しラーメンのブースが大盛況であったという間に完売となりました。メンバーの皆様忙しい1日だったと思いますが本当にお疲れ様でした。



※ジュース・ラーメンを販売！井上専務の見事な湯切りが炸裂！



## 6. 全国大会

セクレタリー 浅野正裕

10月9日から12日の4日間、公益社団法人日本青年会議所 第63回全国大会松山大会が開催されました。今年の全国大会には府中JCからは10名の参加がありました。そして11日の夜には、卒業予定者をお祝いする場としてLOMナイトも開催され、22名のメンバーが今治の街へ集まりました。普段は中々接する事が無い卒業予定者と膝と膝を突き合わせて語り合う事ができ大変貴重な時間となりました。このようなイベントへの参加率の高さは、個人の繋がりを大切にしている府中JCならではの感動でした。



この度私は11日と12日の二日間の参加となりましたが、1日目にはひめぎんホールにて拡大セミナー、地域フォーラム「活気に満ちあふれた地域創造フォーラム」、国際セミナー「あなたの知らないセカイ」等の様々な企画が行われ、中でも石原慎太郎氏を講師にお招きした「たくましい国」日本創造フォーラム～取り戻せ、日本の矜持を！～は盛り上がっていたように感じました。また2日目には大会式典（式典の部・卒業式の部）が行われました。季節外れの台風接近の影響が心配されておりましたが、滞りなくプログラムが消化されました。毎年恒例となっております卒業式の部でのシークレットゲストは小室哲哉さん、坂本美雨さんが登場。小室さんが作曲した歴代の名曲を披露し卒業式を盛り上げました。併せて地域活性化から市が開催され、一般の方々も多く来場し大変賑わっておりました。

この度が初めての全国大会参加でしたが、開催地松山に全国から人が集まり、街が活性化している場を目のあたりにして、改めて青年会議所の存在意義や活動内容などを実感できる貴重な経験となる二日間でした。

※今治青年会議所 山本理事長より激励を頂戴！



※この絵はシュール！



森) 来年頑張りましょうね！  
北)・・・うん。



## 7. 10月担当例会

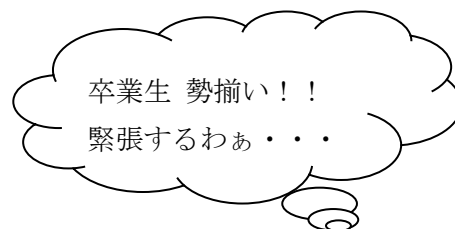
専務理事 井上達也

10月担当例会を10月14日に行いました。今回の担当例会は、卒業生インタビューとして5名の卒業生に、「継承」というテーマを設け行いました。

メンバーも減少していく中でなかなか卒業予定者から話を聞く機会が減っているのが現状です。近年入会者が卒業予定者から話を聞くことで、いろいろな発見、新しい考えを持ってもらおうという思いの中開催しました。

いろいろな質問を卒業生に投げかける中、今までに聞いたことのない話、考えなどを聞くことができました。私の中では委員会を行う中で、副理事長と委員長がもっと綿密に話をし、もっと委員会をスムーズに運営するべきだという意見が大変心に残っています。

参加されたメンバーはそれぞれいろんな思い出、卒業予定者の話を聞いていただけたのじゃないかなと思います。まだ残り11月12月と2か月あります。できるだけ卒業予定者と話す機会を作っていただき、いろいろな話をしていただけたら今後のJC生活にも生かせるのではないかと思います。卒業予定者のみなさま、ご協力いただきましてありがとうございました。





## 8. 仮入会員セミナー

地域連携推進委員会 委員長 浅野裕子

10月16日に後期の仮入会員セミナーを開催致しました。

第1部はJCIの基礎知識を学ぶ座学を行いました。仮入会員の土井君からもとても良い質問が出て、心地よい緊張感のもと学ぶことが出来たと思います。そして、2部のスポーツ交流では『隠れ王様ドッジボール』を行い、現役会員とわいわいと盛り上がることで懇親を深めることが出来ました。



仮入会員と現役会員が初めてチームを組んだにも関わらず、みごとなチームプレーを発揮していました。和気藹々とした雰囲気が府中青年会議所らしいなあと感じました。今年は合計3名の入会です。新たな会員を迎えることで今後の府中青年会議所はさらに盛り上がって参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

※仮入会員の土井くん



※運動神経抜群のようです！



※ゲーム：隠れ王様ドッジボール



※高月～、アウト～



## 9. JC旗争奪少年野球大会

次世代育成委員会 委員長 平 慶一郎

10月18日(土)と19日(日)の2日間で、第39回JC旗争奪少年野球大会が開催されました。今年も2日間とも天候に恵まれ絶好のコンディションのもと、12チームが参加されました。10月にもなると、チームとしての成熟度が高くなっており、非常にレベルの高い試合でした。

また小学6年生にとっては最後の大会という子どもも多く、全員が一生懸命プレイし、チームメイトがミスをしてもしっかりカバーしあい励ましあう姿を見ることができ、やはり野球は協調性や仲間を思いやる心が育める大切なスポーツであると感じました。

来年は第40回目になり、非常に長い歴史がある大会ですが、来年も是非開催させていただきたいと思います。最後になりますが、府中市軟式少年野球連盟の皆さま、芦品軟式少年野球連盟の皆さま、チーム関係者の皆さま、そして保護者の皆さま、2日間にわたり設営、運営、そしてご参加いただきまして、誠にありがとうございました。



※優勝おめでとうございます！



## 10. 1 1月次世代育成事業

次世代育成委員会 委員長 平 慶一郎

11月9日(日)に府中市文化センターにて、次世代育成事業プログラミング体験わくわくスクラッチを開催しました。プログラミングは難しいというイメージがあるので、参加者がどれだけ集まるか不安がありましたが、小学4年生～中学3年生までの定員20名に対し34名もの応募をいただき、抽選の結果25名に参加していただきました。子どもに学ばせる前に、まずは大人である私たちが学ぼうという思いから、今回の事業では外部から講師は呼ばず、講師とアシスタントを全て府中青年会議所メンバーが担当しました。事業開催までの間何度も勉強会を開き、スクラッチの使い方などを説明させていただきました。事業当日、参加者のほとんどが初めてプログラミングを体験するということもあり、用意しておいた課題をどこまで進めることができるか、楽しくないからもうやりたくないと言う子どもがいるかもしれない、そんな状況もある程度覚悟はしていましたが、実際に事業を始めると私の予想をはるかに上回るスピードで子どもたちがスクラッチを理解し、こちらの意図せぬ子ども独自の発想でゲームを作っている姿を見て、やはり子どもの柔軟な発想力はすごいなど、あらためて感じました。事業終了後、子どもたちから「すごく楽しかった」、「家で続きがしたい」などの声を聞くことができ、この事業を開催した意義はあったと実感しました。

最後になりますが、今回参加してくれた子どもたち、子どもを参加させてくれた保護者の皆さま、そして私の無茶なお願いを聞き入れてくれ、最後までご協力してくれた委員会メンバー、フロアメンバーの皆さま、本当にありがとうございました。

※平委員長の論理的趣向を刺激する解説！



※パソコンでのプログラミングに集中する子ども達



## 11. 11月担当例会

専務理事 井上達也

11月10日に正副担当により、担当例会を開催いたしました。今回の担当例会ではVTRを用いての探偵ナイトスクープを行い、お題は「委員会運営をスムーズに行うには」でした。

趣旨として、メンバーが減少していく中、来年度の委員長予定者は入会2年目での委員長が3名ということでその委員長予定者また、今後委員長をすであろうメンバーに向けて委員会を行ううえで、どうしたらいいかを本年度委員長や、特別会員の友安先輩にインタビュー形式でお話を伺い、今後の参考にさせていただくという内容でした。笑いあり、ためになる話ありという内容でしたので参加していただいたメンバーには納得していただける例会だったと思います。

特別出演していただいた友安先輩、シナリオを作っていた高月副理事長、VTRを編集していただいた桜木副理事長には大変感謝しております。最後に藤岡副理事長の顧問役が、私的にはツボでした。

何はともあれ、今後の委員会運営に参考にさせていただけたら幸いです。皆様のご協力ありがとうございました。

※アドリブ小話にも的確に笑いを誘う藤岡顧問



※森山室長と藤岡顧問の様子を個人的に楽しむ理事メンバー





演出とはいえ、ハイレベルな  
役作りを完璧に仕上げてきた  
浅野正裕君！  
お疲れ様でした！

※素晴らしい担当例会に素晴らしい出席率！



## 12. 新入会員紹介

松本 拓也 君

HAIR BOOTH kameyama 店長

正スポンサー：浅野 裕子さん

副スポンサー：北川 慶祐さん

新入会員の松本拓也です。府中青年会議所の一員として、私も少しでも貢献出来るように日々、活動に協力して下さっている方々に感謝の気持ちを忘れずに取り組んで参ります。今以上に自分の可能性を伸ばしていけるよう努力して参りますと共に、JCでの貴重な経験をして行きたいと考えております。ご指導よろしく申し上げます。



吉田 博晃 君

明治安田生命保険相互会社 備後府中営業所

正スポンサー：河村 晋丞さん

副スポンサー：一色 浩徳さん

新入会員の吉田博晃です。昨年4月異動により東京から府中に赴任し、青年会議所の活動を通じて府中の方々と交流をはかりたいと思い入会させていただきました。わからないことだらけですが先輩方のご指導たまわりながら、精一杯青年会議所の活動に努め、お世話になっている府中の町への恩返しができるようがんばってまいります。



### 13. 忘年例会

会員品格向上委員会 委員長 千葉一志

去る、12月13日（土）府中市の末広殿にて、（一社）府中青年会議所2014年度忘年例会を開催させて頂きました。

本年度の締め括りとして、特別会員への報告の場とすること。現役会員が一年間の労をねぎらい、来年に向けて士気を高める場とすること。そして最も重要なのは、本年度を持って府中J.Cをご卒業される卒業生にとって、満足した卒業を迎えて頂ける場を作りたい！という思いで開催させて頂きました。

この度の忘年例会は1部を12月例会セレモニー、2部を卒業式、3部を懇親会とする3部構成で行い、昨年はセレモニーで行った卒業式を懇親会前に行う事により、多くの特別会員の方と共に卒業生を送り出すことができました。セレモニーでは森山理事長の挨拶にて1年を振り返り、本年度の報告やメンバーへの激励を頂き、次年度に向けての意気込みと共に2014年度の例会を締め括りました。卒業式では卒業生の経歴紹介や卒業証書の授与を執り行い、卒業生挨拶では日野卒業生より現役メンバーに熱いメッセージを頂きました。

懇親会でも多くの特別会員の方にお越し頂き、「在籍時代にお世話になった先輩方へ直接のお礼を述べる事が出来た」と卒業生にも大変満足して頂きました。私は、卒業式とは決して儀式的なものなどではなく、自分が歩んできた道りを改めて振り返る時間なのではないかと思えます。その時に今までの苦楽を懐かしみ、「紆余曲折でも自分の人生は間違っていなかった」と感じる事ができる素晴らしい瞬間ではないでしょうか。私が卒業を迎えるのはまだ十数年も先の事ですが…その時には本日、卒業生が流したあのキラリと光る涙が私にも流れていることと思えます。末筆ながら、当日ご協力を頂いたメンバーの皆様、末広殿スタッフの皆様、師走のお忙しい中でも卒業式へお越し頂いた特別会員の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



#### ※卒業生、最後の瞬間

※森山理事長より卒業生へ



※ご卒業おめでとうございます！



※浅野、平、千葉委員長 無事終了！



※バッチ授与式



※北川直前からバッチを森山理事長へ



※森山理事長から坂本理事長予定者へ



※坂本理事長による次年度四役紹介



※高月副理事長より本日のお礼とご挨拶





※今季一番高く舞う松井卒業生



※思い出と食べた料理が逆流しそうな日野卒業生



※最後は輪になり、全員で「若い我ら」斉唱



懇親会の最後は毎年恒例、  
卒業生を胴上げで送り出し！

現役から卒業生へ敬意を表して、  
本年も高らかに舞い上がりました！

※あれ？意外と軽い野宗卒業生



※卒業生の中で一番嬉しそうな笑顔の澤田卒業生



※トリッキーな動きで魅せる森山理事長！



胴上げしんどいな・・・

あ！森山理事長！  
お先にどうぞ～



※この後、山本卒業生も美味しく胴上げされました

## 14. 卒業生インタビュー

山本圭一 卒業生

<JC生活を振り返って思い出に残る事業、事件は>

自分が新入会員の時の、小松毅至先輩が委員長をされた委員会での事業で、島谷ひとみのコンサートを行いました。入会したてということもあり、文化センターに「島谷ひとみ」を呼ぶ！というだけで、よくわからんが凄い団体だと思いましたし、担当例会に向けて「夢と行動の架け橋ミーティング」という提言書も作成され、その膨大な資料にただただ凄い！と感じていました。



提言書の内容は、簡単に言うと「受益者負担」ということを考えていかなければならないということ。会員の減少にともない会費や人手が減ることが予想される中でも大きいことをするには予算を集めて事業をするという、まさにこれからのモデルケースとしての側面と、ただの奉仕ではなくお客様からお金を頂いて事業をするからには、頂いただけの価値、頂いた以上の満足を提供しなければならないという責任感、商売であれば当然のことを青年会議所でも意識することが大事だと言うことです。

コンサートの開催については、予算に赤が出たら理事長と副理事長と委員長で責任をとるという覚悟で開催されたし、もちろんそうならないように一生懸命活動するわけですけど、賛否両論あり、間違いなく一石を投じる事業だったと思います。

<で、事件は？>

それは言えないやつでしょ！言っちゃダメなやつ。俺のキャラもあるし・・・ないよ！ないからね(笑)！

2回目の委員長の時はいろいろ勉強になりました！



<現役会員に向けて一言>

高杉晋作の辞世の句に、

「面白き こともなき世を面白く 住みなすものは心なりけり」

というものがあります。不平不満を言うよりも、自分から前向きになれ。

物事は自分次第！気の持ちよう！といった内容なんだけど、委員会にしても事業にしても、自分が前向きでないと否定な意見ばかり出てしまう。

やはり前向きな気持ちで、良い雰囲気が良い結果を生むと思います。

自分から楽しみを持って、自分から事業や例会に参加しましょう。がんばれ！

<唐川一秀 君について>

※千葉委員長：3月の会員セミナー準備では、誰も気付かなかった救急箱を何も言わずに積み込んでくれていました。あれはご自身のJC経験から来たものだと思いますが、大変勉強になりました。

彼の事は、本当に残念に思います。同級生という事もあり、すごく気を配ってくれたし、彼が拡大の議長の時には副議長をさせてもらって、いろいろJCについて教えてもらいました。歴の短いメンバーから見ると、お酒の席のイメージが先行しがちだと思うけど、基本的には凄く真面目で、気配りの出来る人なんだと思ってます。今年の新年例会の時も、懇親会の中抜け出して誰よりも先にセレモニーの片付けをしていたの覚えてる？先輩にも凄く可愛がってもらっていたし、いまでも話題に上るってことは愛すべきキャラだったんだなって。お酒の席でもみんなを盛り上げようとして、少し空回りしてたのかな。

卒業ということで、一緒に喜んだり、寂しがったり、感想言ったり、思い出を語ったりできないことはとても残念に思いますが、26歳から入会され、卒業を迎えられる唐川君に敬意と哀悼の意をささげます。

## 15. スマイルボックス紹介

### -9月例会-

- ◆わんぱく冒険学校の準備 お疲れ様でした！ <藤岡副理事長、浅野委員長>
- ◆経済リポート掲載おめでとうございます！太陽都市クリーナーより新商品誕生！  
ちょこっと便でちょこっと幸せ。 <(株)太陽都市クリーナー 森山直洋君>
- ◆中国地区球技大会 in 倉敷 シリーズ！
  - ・野球部初戦はなんと福山J C 数あるL O Mの中で何故にそのクジ運！ <北川監督・高月キャプテン>
  - ・試合前日の大雨に「俺のせいかな・・・」と本気で心配するも、当日はドピーカン！ <北川監督>
  - ・何事にも潔い覚悟を持って！一つのアウトもみんなの力で！素早いピッチャー交代！  
勝利にひたむきな男。 <森山理事長>
  - ・エラーもあった、打たれもした・・・しかしこの男はめげない！  
専務という「役」がそうさせていらっしゃるのか！？ <井上専務理事>
  - ・その他エラーをした人、自己申告はございませんでしょうか？それではスコアブックを元にご紹介します。  
ヒット性のあたりをエラーに変えてしまう守備職人のみなさん！<河村選手、藤岡選手、高月キャプテン>
  - ・鉄壁の守備を披露！ノーエラーでチームに貢献！無失策で逆にチームのリズムを狂わす！？  
そしてこの試合見事なノーヒットノーラン！ガラスの四番サード！ <澤田選手>
- ◆9月誕生日の皆様 <一色浩徳君、高月龍樹君>

### -10月例会-

- ◆9月担当例会無事終了！ <櫻木副理事長、平委員長>
- ◆担当例会ぐっじょぶセレクション！噛んだらあかん！前説で滑らかなマウスプレイを披露！ジェラる田邊！  
皆さん、いきますよ？せーの！！マサチューセッツ！！ <次世代育成委員会 後藤功二君>
- ・では皆さん、こちらの・・・アラッ！？これは・・・アレッ！？えーっと・・・オロオ！？  
開始二秒でウィンドウをシャットダウン。ダメです！起動できません！おいおい・・・  
いいもんもってんじゃん貴公子！ジェラる妖精！ <クロダルマ(株) 平 慶一郎君>
- ・緊張感漂う担当例会に響き渡る獅子の咆哮！ なんや！？トラか！？ちゃう、ネコや！！  
誰や！？仮入ちゃうやろな！？いや・・・まさか・・・理事長・・・みんなの緊張感を解きほぐす、絶妙な一発。  
担当例会で一番目立った男！ジェラる高月！ <(株)太陽都市クリーナー 森山直洋君>
- ・これがコサインでこれがタンジェント。これ？これはパズー。うそです、シータ。  
理数的理論をメンバーに展開！実に面白い！その様は進学塾の講師さながら！  
P C操作、いつするの？・・・40秒で支度しなー！！ <侷野宗建材 野宗 治君>
- ◆9月例会スマイル報告！響き渡るタナベ・ノイズ！会場は騒然！千葉委員会メンバーは沈黙！  
時間の無い中、追いつめられれば追いつめられる程・・・高まるうーー！！もはや一人祭り状態。  
テンポ・リズム・噛み倒す！大変失礼致しました。 <(株)ヤマワ 田邊貴慶君>
- ◆広島ブロック会員大会 無事終了！ <森山理事長、井上専務>
- ・わが府中J Cの誇り！この男が打ち建てた金字塔は未来永劫、語り継がれていくことでしょう！  
次年度広島ブロック会長を皆で盛り立てましょう！ <(株)太陽都市クリーナー 森山直洋君>
- ・艶のあるネイティブなJ C I ミッション並びにクリードを披露！ジェラる一色！  
圧巻のダンディーボイスで会場を震撼させる男！ <2015年度 理事長予定者 坂本 充 君>
- ・いやー、わしがセクの頃は～・・・出ました必殺の精神攻撃！アテンドへ向かって走るセクが約2名。  
まさに帝王学。この男と目を合わしてはいけない！ <森山理事長>
- ◆10月誕生日の皆様 <藤本英一郎君、千葉一志君>

-11月例会-

- ◆10月担当例会無事終了！ (井上 専務理事)
  - ・ちょいちょい！見とけ、ベーやん！スマイルはな、こうやって読むねん！いくで！！
  - 怒涛のスピードでまくし立てる俊足のスマイル報告！！もう何言ってるか聞こえませんか。かわれ！  
＜川元運送(有) 千葉一志君＞
  - ・監事講評の後にまさか！音響担当一色君、痛恨のミスメイク！会場騒然、崩れ落ちる千葉。
  - 今日は大丈夫よね？もうさすがにね？三回目だもんね？ね？！ねえ！！ ＜一色(株) 一色浩徳君＞
- ◆羽高湖畔フェスティバル 一杯のかけそばならぬ一杯のらーめん物語！
  - この男を突き動かすものは責任感か使命感か。黙々と湯切りをこなす様は専務というより店長！
  - 蕎麦とかけまして、J C生活ととく、専務その心は？ ＜(有)イノウエ 井上達也店長＞
- ◆全国大会in松山 珍道中  
まさに鶴の一声！次年度広島ブロック会長のもとに集う、熱き府中J Cの仲間たち！  
＜2015年度広島ブロック会長予定者 森山直洋君＞
- ◆卒業旅行 修羅場メモリアル！
  - ・野宗卒業生たったの希望で次世代育成委員会メンバー一行が向かうは神戸・六甲山！
  - 軽いハイキングのつもりが、ロッククライミング並みの参道。六甲おろしの如く吹き荒れるため息を横目に楽しそうな野宗卒業生。恐ろしきLD的卒業旅行！ ＜(有)野宗建材 野宗 治 君＞
- ◆3JC野球大会 名場面集！
  - ・チームのリズムが逆に狂う！まさかのノーエラー！やっぱりこの人はエラーしないとね！  
＜ガラスの4番サード 澤田綱一選手＞
  - ・3安打猛打賞1フォアボールの鮮烈デビュー！
  - 暴走タッチアウトの危機も相手を痴漢に仕立て上げ見事な回避！ ＜浅野裕子 選手＞
  - ・スコアなんて気にしない！
  - いつものマイペースピッチング。気付けば華麗にサヨナラ負け！ ＜北川監督＞
  - ・まさかまさかの2安打！さぞや気分がよろしいでしょう！ ＜森山理事長＞
  - ・懇親会会場への移動時間が迫る中、
  - 福山JCの冷たくも暖かい視線を受けつつ感動の寸劇引退セレモニー！  
＜ガラスの4番サード 澤田綱一選手＞
- ◆仮入会員セミナー無事終了 ＜藤岡副理事長、浅野委員長＞
- ◆J C旗争奪少年野球大会無事終了！ ＜櫻木副理事長、平委員長＞
- ◆OB対抗ゴルフ大会でやっちゃいました！
  - ・浅野裕子さんのお株を奪う見事な寝坊で鮮烈デビュー！一躍話題の人に。
  - ステマ？いや、鉄板の売名行為。次年度が楽しみです！ ＜次年度委員長予定者 田邊貴慶君＞
- ◆11月 次世代育成事業 プログラミング体験わくわくスクラッチ無事終了！ ＜櫻木副理事長、平委員長＞
  - ・懇親会にてぶっちゃけトーク！櫻木副理事長と平委員長には確執があった！？
  - 平委員長を褒め称えるも、実は今でも隣には座らないとA B型特有の反面的な愚痴を吐露。
  - 平くん！たまにはワシの酒に付き合ってくれーや！ ＜櫻木副理事長＞
  - ・櫻木副理事長の酒に付き合ったが最後、懇親会では酔いつぶれて全く覚えていません！
  - とりあえず、某卒業生にアドバイスいただいて5月から頑張りました！をループ再生！
  - 本当に皆様には感謝、感謝です！本年度ありがとうございました！ ＜平委員長＞
- ◆11月誕生日の皆様 ＜野宗治君、櫻木正彦君、井上達也君、福田竜也君、吉田博晃君＞

—忘年例会—

- ◆11月正副担当例会無事終了！ <井上専務理事>
- ◆痛快！正副ナイトスクープ劇場！
- ・素晴らしい小話の掛け合い！お互いに気を遣っているのがビシビシ伝わってきました！  
果たして、次年度、寄せていくのは森山派！？藤岡派！？あなたなら・・・どっち！  
次年度への固い決意と共にスマイルと固い握手をお願いします！ <森山局長、藤岡顧問>
- ・ボケの年末総決算！副理事長にして鬼才といわれた脚本家！  
我々はまだ、この男の限界をみることはできない・・・桂 龍樹師匠こと！ <(株)高月組 高月龍樹君>
- ・無心になり、バカになり、迷える次年度委員長役を見事披露！3人の現役委員長インタビューを見終えた彼の瞳には、委員長としての明確なビジョンが見えていることでしょう！  
本当はやりたくない、改め、委員長頑張りますさんこと！ <2015年度委員長予定者 浅野正裕君>
- ◆本年度 11月通常例会にて100%例会 達成！  
奇跡？たなぼた？漁夫の利？いえ、皆様の心に宿る品格意識が起こした、ただの現実です。  
次年度も例会を皆で作上げ、盛り上げて参りましょう！ <会員品格向上委員会 委員長 千葉一志君>
- ◆新旧引継式 無事終了？緊張のあまり、北川本部長率いる備フェス作戦本部の引継紹介をすっ飛ばす！  
いやえんよ！と笑いながらフォローしている北川さんに笑顔はありませんでした。  
こんなとき英語では何というのでしょうか？次年度への決意と共にお願いします！<一色専務理事予定者>
- ◆12月誕生日の皆様 <澤田綱一君、森山直洋君>

—あとがき—

1年間J Cニュースをご愛読頂きまして誠にありがとうございます。担当委員長の千葉一志です。  
さて、本年の編集・掲載内容は皆様にとって如何だったでしょうか。年間事業や例会内容をニュースに起こし、特別会員の方を中心に現役会員の活動報告として発刊させて頂きました。近年は（一社）府中青年会議所のホームページに毎号をリンクさせることで、府中J C関係者以外の方の目に触れ、J Cの対外的な活動内容アピールにも繋がっていると感じています。

本年は例年と違い、経費節減を考慮してニュースを書面希望者以外は電子配信のみとさせて頂きました。結果として文章や添付写真の制限が無く、非常に伝わり易く臨場感のある掲載が行えました。そしてこの1年、私の中で「読んで面白い記事」を心掛けて編集してきました。どんなに気持ちを込めて書いても、読んで頂かないと何の報告にもならないからです。本年度4回に亘って発行して参りましたJ Cニュースですが、発行にあたりご協力頂いた文責担当者の方々と、更新を心待ちにしておられたご愛読者の皆様へ厚く御礼申し上げます。引き続き、来年もご拝読の程、宜しくお願い致します。

◆発行◆

一般社団法人府中青年会議所

〒726-0003

広島県府中市元町 445-1

府中青年会議所 館内

[TEL:0847-45-2648](tel:0847-45-2648)

FAX:0847-45-2984

E-MAIL:[fuchujc@fuchu.or.jp](mailto:fuchujc@fuchu.or.jp)

<http://www.fuchu.or.jp/~fuchujc/>

◆編集◆

一般社団法人府中青年会議所

会員品格向上委員会

委員長 千葉一志

副委員長 田邊貴慶